

# 情報爆発と省エネの両立に向けた 半導体デバイス・プロセスの新潮流



- 日時 2023年12月4日(月) 13:00-17:00
- 会場 東工大大岡山キャンパス 蔵前会館ロイヤルブルーホール(東京都目黒区) ※オンライン併用開催
- 主催 公益社団法人化学工学会 エレクトロニクス部会
- 協賛 電子SI連絡協議会(ESIC)、表面技術協会、エレクトロニクス実装学会(JIEP)、日本電子回路工業会(JPCA)、スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会(MSTE)、よこはま高度実装技術コンソーシアム(YJC)、NPO 法人サーキットネットワーク(C-NET)、IEEE EPS Japan Chapter ※協賛予定を含む

デジタル社会やグリーンイノベーションを支える基盤技術として、日本の半導体技術が再び注目を集めています。自動車や5G関連の半導体需要が高まってきている中、依然として世界トップレベルの半導体材料や製造装置を強みに、国による先端半導体への集中的な投資や海外メカとのコラボレーションがすすまられています。世の中がコロナ禍や半導体不足といった長いトンネルから抜け出す時期にあるとも言えるこの時期は、まさに日本の半導体にとって新しい時代へ突入しつつあると言えます。

本年のエレクトロニクス部会シンポジウムでは、そのような半導体産業の動向を把握し、また情報爆発による電力破綻に対応できる新たな半導体デバイスやプロセスに着目し、新しい技術・取り組み、国の政策や将来の方向性について、省エネルギーの視点を交えて解説します。

## ■プログラム ※順番、タイトルは暫定です。

1. 基調講演 情報爆発に伴う諸問題への対応と産業界への期待	経済産業省	金指 壽 様
2. 半導体製造用ナノインプリントリソグラフィ技術	キヤノン株式会社	伊藤 俊樹 様
3. 半導体微細化技術の動向と新しいデバイス構造 チップレット/ヘテロ集積を中心とする	東京工業大学	若林 整 様
4. 先端半導体パッケージング技術の動向	東北大学	福島 誉史 様
5. 次世代コンピューティングに向けたニューロモフィックデバイス	日本アイ・ピー・エム株式会社	大島 大輔 様

◇オーガナイザ 林 太郎(ローム株式会社)、石川 有紀(サンコレック株式会社)、吉野 雄信(株式会社フジクラ)

◇更新情報は、<https://scej-ele.org/contents/04.html> を参照願います。

- 参加費 オンライン参加の場合は事前に指定口座までお振り込みください。お申し込み後、請求書(PDF)を発行いたします。会場参加の場合は、現地でお支払いください。領収書をご用意いたします。

化学工学会エレクトロニクス部会 個人会員、部会法人会員各社の社員	3,000円
上記以外の化学工学会正会員・化学工学会法人会員各社の社員	6,000円
協賛団体会員	6,000円
大学関係者(教員、研究員等) ※高専・短大を含む	2,000円
大学関係者(エレクトロニクス部会員)、学生(高専・短大を含む)	無料
一般参加者	10,000円
エレクトロニクス部会賛助会員に同時加入される場合 参加費割引+2024年度分まで年会費免除	7,000円

## ■申込方法

申込先 URL <https://forms.office.com/r/v3aKc8mQaJ>

申込〆切 11月27日(月) 所定人数(会場100名、オンライン300名)に達した場合、期日前に〆切場合があります

お問合せ・上記URLで申し込みができなかった場合の申込みメール送付: エレクトロニクス部会 [div\\_electro@scej.org](mailto:div_electro@scej.org)

記載事項 ①氏名、②勤務先住所(所属部署まで)、③メールアドレス、④聴講方式(会場参加、またはオンライン参加)、⑤電話番号、⑥会員資格(上記参加費欄の区分を記載)、⑦技術交流会参加有無(参加費3,000円を予定)

※会員資格欄には、上記参加費欄の区分をご記入ください。協賛団体会員の方は、団体名も明記ください。

※新型コロナウイルスの流行状況によりオンラインのみの開催とする場合があります。

※会場参加をご希望の場合でも、人数の都合でオンライン参加とさせていただきます。お早めにお申込ください。

# 化学工学会 エレクトロニクス部会 入会のお誘い

エレクトロニクス部会は、エレクトロニクスに関する材料や加工プロセス、電気化学現象、環境等の専門家の集まりです。これら分野だけでなく新たな分野にも対象を拡げており、皆様のご見識が必要です。この機会に是非入会をご検討ください。シンポジウム参加と同時にご加入頂くと、参加費が割引となると共に、次年度までの会費が免除となります。

## ■エレクトロニクス部会入会のメリット

エレクトロニクスに関する学術的なイベントに加え、業界内外のホットピックを扱う講演会や勉強会を開催しています。部会員は、これらのイベントに無料、もしくは優待価格でご参加いただけます。またオプションで講師の方との懇親会も企画します。専門知識の理解が深まり、また範囲が広がると共に、人脈が広がります！

### ◇エレクトロニクス部会主催のシンポジウム・各種イベントへの優待参加

- 今回開催する先端技術シンポジウム（エレクトロニクス部会シンポジウム）のほか、化学工学会秋季大会シンポジウムにて、ホットな話題や重要課題について企画開催されるイベントに、会員価格でご参加いただけます。
- 他学協会との共催や協賛行事を多数行っています。これらの行事に優待価格でご参加いただけます。
- 12/4 先端技術シンポジウム参加と同時に入会される場合は、シンポジウム参加費を一般参加費から割引させていただきます、更に23年度（2023/12～2024/2まで）と24年度分の年会費を免除させていただきます。

### ◇定期講演会

- 年6回の幹事会（原則偶数月）に合わせて、各界の著名な先生や第一線でご活躍の技術者・研究者を講師に招き、ご講演をお願いして技術討論を行います。部会員は無料で聴講いただけます！（部会員以外には、有償で公開しています）
- 講演のポイントは幹事会後に配信する部会ニュースでもお伝えします。
- 講演資料は部会員限定で閲覧する事が可能です（講師の了解が得られた場合のみ）。

## ■部会への入会方法

- ご入会は[エレクトロニクス部会ウェブページ](#)の、[3.入会](#) よりお申込み下さい。  
シンポジウムお申込時に、入会の旨記載いただくことでも入会可能です（24年度の会費が免除となります）。
- お申し込み・ご質問はメールでも受け付けております。
- 化学工学会（本体）の会員の方は、本体の手続きに従ってご入会いただけます。

エレクトロニクス部会には、化学工学会（本体）の会員でなくても入会可能です。  
是非、化学工学会エレクトロニクス部会への入会をご検討下さい。

年会費：個人賛助会員 5,000円 団体賛助会員 50,000円

お問い合わせ・お申し込み エレクトロニクス部会 [div\\_electro@scej.org](mailto:div_electro@scej.org)  
部会ウェブページ <https://www.scej-ele.org/>